

分野：介護人材

1 現状と課題

団塊世代が後期高齢者となる 2025 年には、本市の認定者数は、約 4,000 人の増加（2019 年度比）を見込んでおり、これに伴い、必要となる介護人材の人数も増加します。また、生産年齢人口の減少、価値観の多様化により、今までの働く環境では、介護人材の確保はますます厳しくなります。本市の高齢者等実態調査においては、介護サービス事業所の運営上の課題として、「職員の確保」（73.6%）及び「職員のモチベーションの維持や向上」（40.0%）が上位を占めており、今後安定的にサービスを提供するためには、働きやすい職場づくりやモチベーションアップに取り組み、人材を確保する必要があると考えています。

また、医療面についても、今後要介護者の増加に伴い、医療と福祉を必要としながら在宅療養を希望する市民も増加することが見込まれますが、在宅療養を支える人材不足も懸念されます。在宅療養を選択することができ、安心して療養生活を全うできる地域を目指して、医療・福祉の連携を強化することが必要です。

2 本市における介護人材の整理

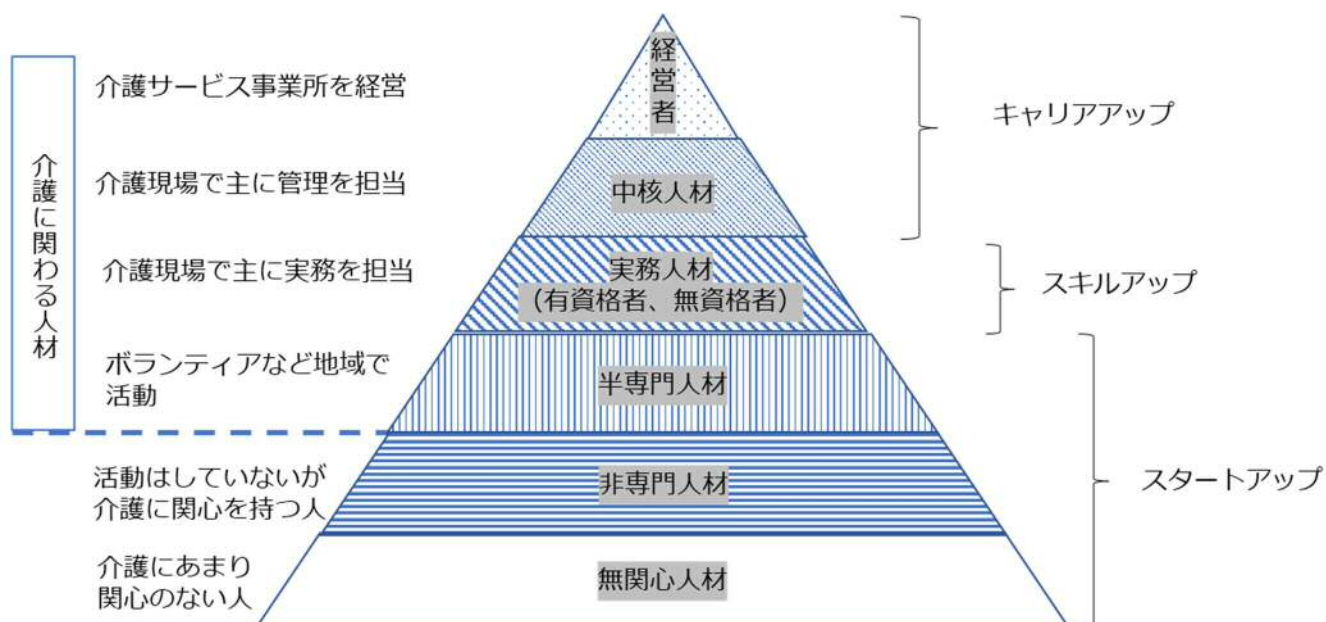
(1) 8 期の人材支援の方針

介護人材の質と量の向上する階層別支援の展開

(2) 支援の対象と目的

支援の対象	目的
経営者・中核人材	他産業に勝る働く人の価値観に合った魅力（職場環境、組織風土）を創出し、人材の定着と新規採用
実務人材	知識や技術の習得により、介護サービスの質と職員のモチベーションの向上
若年層、高齢者、主婦など様々な人材	介護全般、介護で働くことに対する市民理解を促進し、介護人材のすそ野を拡大

(3) 人材支援のイメージ



3 主な重点事業

(1) マネジメント層へのキャリアアップ支援

介護サービス事業所の中核的人材に対する人材育成、ハラスメント対策、ICTの活用等、組織運営向上のための研修を開催します。

(2) 介護職チームケア向上支援

介護助手の導入、リーダー職員の養成、業務分担の改善など介護サービス事業所が取り組む職場環境改善等の取組を支援します。

(3) 豊田訪問看護師育成センター

平成31年4月に開設した豊田訪問看護師育成センターを拠点に、訪問看護師の「人材確保・育成」、「相談・交流・情報提供」、「普及啓発」を取組の柱として各種取組を展開しています。今後、かかりつけ医の看護師も事業の対象に拡大し、在宅医療・福祉基盤を更に強化していきます。

4 介護人材施策の一覧

対象	事業名	概要
キャリア	マネジメント層へのキャリアアップ支援	介護サービス事業所の中核的人材に対する組織運営向上のための研修
キャリア	介護職チームケア向上支援	介護助手の導入、リーダー職員の育成、業務分担の改善など介護サービス事業所が取り組む職場環境改善等の取組を支援
スキル	介護職員の専門スキルの向上	ケアマネジャーや介護職員の専門スキル向上の研修等を実施
スキル	外国人材の活用	都市間連携による外国介護人材の確保育成定着事業 EPA 介護福祉士候補者等日本語学習支援講座
スキル	豊田訪問看護師育成センター	訪問看護師の「人材確保・育成」、「相談・交流・情報提供」、「普及啓発」を取組の柱として各種取組を展開
スキル	豊田市・藤田医科大学寄付講座及び総合診療医の育成	地域医療に従事する医師を育成し、在宅医療を推進
スタート	国内人材の創出	新卒者、主婦、元気高齢者、経験者への就労促進
スタート	学校教育における高齢者の理解促進	中学校家庭科学習、学内授業での高齢者に対する理解促進
スタート	出前講座の実施	一般市民に対する介護の講座

5 ポストコロナを踏まえた視点

福祉のしごと PR、かいごの教室、外国人材への学習支援等において、感染症の状況に応じ、動画やオンラインでの学習や情報提供に代替していきます。